

CLUB NEWS

クラブニュース

・本欄はJARLの登録クラブの行事等を掲載しています。[秋号原稿締切：8月20日]
・原稿を送る場合の文字数は、最大でも1行19字詰めで50行程度とします。
・文字量が多い場合は掲載をお断りすることがあります。

原稿入稿について

- 文字数最大＝19字詰め50行程度
- 締切＝掲載希望月の前々月の20日
- 記号の意味
- 時日時 場所 内容 周波数(モード) 申込み(申請、書類提出)先 書提出書類(方法) 問い合わせ先 参加資格 Eメールほか 注意 クーラブル 費用・申請料ほか 締切
- コンテストなどの結果は入賞局のみ掲載

EVENT

イベント

AMC ロクマル学校 創立55周年

◇アマチュア無線クラブロクマル学校 20-1-57 アマチュア無線クラブロクマル学校は本年創立55周年になります。現在記念諸行事等を計画中です。以前の会員の皆さん、ぜひご連絡ください。〈問合せ・連絡先〉事務局 JJ2JIX 後藤 直 jj2jix@jarl.com

CONTEST

コンテスト

第44回電通大コンテスト

◇電通大クラブ 10-2-2 時7月19日(土)17:00～20:00(JST) 賞国内のアマチュア無線局およびSWLをおこなう者 ※シングルオペに限る 1.9～50MHz帯のJARL主催コンテスト使用周波数帯 <電波型式>CW <部門>○オールバンド部門(任意の2バンド以上を使用)、○各シングルバンド ○SWL <呼出>「CQ UEC TEST」 <コンテストナンバー>RST+都府県支庁ナンバー+従事者資格コード <従事者資格コード>1アマ:H, 2アマ:I, 3アマ:L, UEC局:UEC <得点>H局:2点, 1局:3点, L局:4点, UEC局:5点 ※SWL局の得点も上記に準じる <マルチプレイヤー>異なる都府県支庁数(MM局の00もマルチとして有効) <総得点>○シングルバンド:得点の和×マルチ ○マルチバンド:各バンドの得点の和×各バンドのマルチの和 書〇ログ提出:書類提出フォーム ATS-4 (<https://uectest.ja1zgp.com/>)

にて必要事項を記入、ログファイルを添付して8月9日までに提出 〇自動応答メールが2～3日経っても帰ってこない場合は問合せ先まで 〇uectest-info@ja1zgp.comへ <結果発表>JA1ZGPのウェブサイトに掲載 <その他>部門コード、個人情報取り扱い、禁止事項、その他詳細はウェブサイトを確認 〇その他JARLコンテスト規約に準じる 〇公式サイト:
<https://www.ja1zgp.com/>

第46回KCJコンテスト

◇全国CW同好会 10-4-68 時8月16日(土)21:00～17日(日)21:00JST <部門コード、部門名>シングルオペマルチバンド部門は電力区分を追加、詳細はHP参照 1.8～50MHz帯(3.8MHz帯とWARCバンドは除く)、使用周波数はJARLコンテスト規約に準じる ※1820～1825kHzはCQを出す国外局を呼び出す場合にのみ使用できる <電波型式>CW <交換ナンバー>○国内局:RST+運用場所の都府県地域名の略称(HP参照) ○国外局:RST+CQ Zone番号 <得点>○国内局:バンドごとに国内局との交信1点・国外局との交信2点 ○国外局:バンドごとに国内局との交信2点・国外局との交信1点 <マルチプレイヤー>○国内局:バンドごとに異なる都府県地域数+CQ Zone数 ○国外局:バンドごとに異なる都府県地域数 <総得点>バンドごとに集計した得点の合計×バンドごとに集計したマルチの合計 書詳細はHP参照 ①HPから提出(強く推奨) <https://kcj-cw.com/contest/> ②電子メールで提出 2025kcjtest@kcj-cw.com ※電子メールの件名はコールサインのみ ③郵送 〒520-2141 滋賀県大津市大江4丁目31-13-513 田中均(JH4RAL)宛 電子メール、郵送ともに9月1日(月)必着 <ログ照合>提出されたログを相互に照合。相手局のログが提出されていない交信は無得点 <結果発表>ほか詳細はHP参照 <失格>電波法令および当規約に違反、秩序を著しく乱したとKCJコンテスト委員会が判断した場合は失格 <異議申立て>速報順位に異議のある場合は具体的な証拠を添えて、発表後5日以内に下記の連絡先アドレスへ申し出 <連絡先>質問、電子メールの不達などの連絡先アドレス 46kcj-qstn@kcj-cw.com [都府県/地域名の略

称] 詳細はHP参照 〇<https://kcj-cw.com/>

JLRS第54回 パーティーコンテスト

◇Japan Ladies Radio Society (JLRS) 10-4-2 <目的>YL局の各バンドでのアクティビティ増進と各局との交流を深めるため ※数カ所変わりました(注意) 時〇電話:9月27日(土)12:00～9月28日(日)12:00(JST) 〇電話:10月4日(土)12:00～10月5日(日)12:00(JST) 賞全世界のアマチュア無線局 ※社団局、記念局はチェックログとして受付(交信相手局としては有効) 1.9～1200MHz(WARCバンドを除く) ※1.9～430MHzはJARL制定コンテスト周波数帯に準じる <部門>OM, YLの電信、電話各2部門 ※電信、電話は別々に申請 <コード>〇OM-CW(OM電信) 〇OM-PH(OM電話) 〇YL-CW(YL電信) 〇YL-PH(YL電話) <条件>〇同一場所からの運用 ※電信と電話で異なる場合は可 ○YL局を1局以上含む ※メンバー以外のYL局も有効 ※メンバー局を含まない場合でも、有効として受付 ※OMどうしの交信は無効 <呼出>〇電話:OM「CQ YL」 YL「CQ コンテスト」 〇電信:OM「CQ YLO TEST」 YL「CQ YLY TEST」 <交信方法>〇ナンバー交換 OM:RS/T 例)59 または599 YL(メンバー外):RS/T+Y 例)59Yまたは599Y JLRSメンバー(DXメンバー含む):RS/T+M 例)59Mまたは599M ○バンドが異なれば同一局との交信は有効 <禁止事項>クロスバンド(モード)、レピータによる交信、ゲストオペによる運用 <得点>〇OM局:メンバー局5点、メンバー外YL局1点 ○YL局:OM局1点、YL局5点 <マルチプレイヤー>各バンドで交信した局の異なるプリフィックスの総数(JA1, JE1, JF1, 7K3 等) <総得点>各バンドで得た得点の和×各バンドで得たマルチプレイヤーの和 書〇電子ログ:JARL様式のSUMMARYSHEET VERSION=R1.0 〇紙ログ:JARL様式に準じ、参加部門を明記 〇ログはバンドごとに、マルチはプリフィックスで記入(JA1等) 〇参加証(ステッカー)希望の場合はサマリーの意見欄に明記 〇Eメールアドレスをお持ちの方は、極力記入(連絡用)

甲○〒182-0016 東京都調布市佐須町
1-3-29 松崎美智子 J1LSXB Eメール
受付可: j1lsxb.log@kpe.biglobe.ne.jp
<賞>○各部門1位~3位に賞状 ○参加
賞(ステッカー)は部門ごとに発行・料
金: ステッカー代1枚100円(切手)+
SASEを同封 ※SASEは、長形3号の返
信用封筒に定形料金の切手貼付(順位表を
希望しない場合は、どの様な封筒でも可)
※2部門入用の方は、ステッカー代2枚分
を同封 図j1lsxb@jarl.com 10月
26日(日)消印有効 <順位表>ステッ
カーと同封(順位表のみ希望の方はSASE
にて請求) <その他>規約、メンバーリス
ト希望の方は、9月1日以降にSASEにて
請求(HPからダウンロード也可)

第22回雑コンテスト入賞者

◇Japan Ladies Radio Society (JLRS)
10-4-2 2025年3月3日実施 ○
OM291局 YL42局 総参加数336局
○丸数字: 順位 【OM部門】①JR6CSY
②JK1QAY ③JF3BFS 【YL部門】①
JF1UOX ②J11JRE ③JK0AAU

第77回オール横浜コンテスト

◇日本アマチュア無線連盟・横浜クラブ
11-1-5 7月21日(月/祝)05:00:
00~06:59:59(JST) 図日本国内
のアマチュア無線個人局(クラブ局、ゲスト
OPは不可) 144.28MHz帯 ※JARL主
催コンテスト周波数に準じる <参加部
門>エントリーは次のどれか1種目 ○市
内電信電話(CM) ○市内電信(CW) ○
市内電話(CP) ○市外電信電話(XM)
○4種目と別に複合参加として一般団体対
抗を設ける、ただし複数参加の場合のみエ
ントリーを認める。クラブ対抗に参加され
る局は統一したクラブ名を「登録クラブ対
抗」欄に明記 <呼出方法>○電信「CQ
YC test」○電話「CQ横浜コンテスト」
<コンテストナンバー>RS(T)+区コード
番号(区コード番号表参照) <通信相手>
全ての参加局との通信が有効 ※市外局は
横浜市内局と1回以上通信 <得点>完全
なる通信において次の得点(ボーナス局
「JA1YCS」との通信は5点) ○市内局:
市内および市外局との通信は電信3点、電
話2点、同一局との通信、電話の通信を有効
○市外局: 市内局との通信は電信3点、電
話2点、市外局同士の通信は電信、電話1点
<マルチブライヤー>○横浜市内局: 行政
区+市外(最大19マルチ) ※区コード番
号表参照 ○市外局: 市内行政区(最大
18マルチ) ※市外局同士の通信はマルチ
「00」にならない <総得点>得点の和x
マルチの和 <送信出力>○昨今の電力事
情等を考慮し最大送信出力を200Wに制限
○省エネを推奨するためQRP賞を設ける、
送信出力5W以下の局が対象、サマリーに

送信出力を明記 ※QRP符号の送出は不用
図郵送: 7月28日(当日消印有効) Eメール:
7月31日23:59 <情報公開>結果
公表にコールサイン、氏名、運用場所も
記載、了承の上参加されたい <結果送
付>サマリーにEメールアドレス記載局、E
メールアドレスのない希望者はSASE(110
円)同封 <表彰>○市内電信電話、市内電
信、市内電話、市外電信電話、クラブ対抗
の各部門上位3位まで表彰、新人賞、
QRP賞、特別賞を用意 【区コード番号表】
鶴見区01、神奈川区02、西区03、中区
04、南区05、保土ヶ谷区06、磯子区
07、金沢区08、港北区09、戸塚区10、
港南区11、旭区12、緑区13、瀬谷区
14、栄区15、泉区16、青葉区17、都築
区18、市外00 ○注意事項およびその他
詳細はクラブHPまたは国内コンテストカレ
ンダーをご覧ください

第44回大阪2mSSB愛好会 マラソンコンテスト

◇大阪2mSSB愛好会(JL3YBS) 25-
4-71 9月7日(日)JST00:00~9
月14日(日)23:59(8日間) 144.100MHz~
144.500MHz(2mSSBバンドプラン内) <モード>
SSB(USB) 図全国のアマチュア無線個
人局(社団局・記念局は除く) <部門>○
大阪2mSSB愛好会 ○会員の部 ○一
般の部 <通信方法>○呼出「CQ大阪マ
ラソンコンテスト」○通常の通信(相手局
は個人局に限る)でコールサイン・RSレ
ポートの交換が完全なもの ○大阪
2mSSB愛好会会員局はRSレポートの後
にメンバー(M)を付ける ○コンテスト期
間中の移動運用は日本国内可 <得点>メ
ンバー局との通信5点 一般局との通信1
点 <マルチブライヤー>運用日数(最高8
日間) <得点計算>通信局数×合計得点
×運用日数 図○ローコール中の通信は
無効 ○同一局との通信は期間中一回のみ
有効 ○通信局の中に最低1局メンバー局
を含むこと ○失格は大阪2mSSB愛好会
コンテスト規約に違反した局 ○同一人が
2つ以上のコールサインを有する局はコン
テスト期間中は同一コールサイン ※送受
信とも同一人の複数コールサインの運用(ロ
グ計上)は認めない 図○JARL制定のロ
グ・サマリーシート(若しくはこれに準拠し
たもの)に所定の事項を記入 ○100局以
上通信の局はチェックリストを添付 ※当
会提供のコンテスト専用ログでの印刷なら
不要 ○コンピュータ打ち出しの書類も
形式はJARL R.1に準拠すること ○結果
表を希望する局は、返信用封筒(住所、氏名、
呼出符号、郵便番号)を明記して110円切
手を貼った定形封筒を同封 ○電子ログ:
tomo11@yk2.so-net.ne.jp タイトル(見
出し)は「OS2_貴局のコールサイン」 ※

当会提供の専用ソフト推奨 ○本文に貼り
付けるか添付ファイルで ※USBメモ
リー・SDカードは不可 ○上記得点計算
が判ること、総得点のみは不可 10月
6日(月)(当日の消印有効) <表彰>○大
阪2mSSB愛好会会員の部、一般の部 ○
上位入賞局は4月開催の当会通常総会で表
彰 ※特別飛賞・部門別飛賞あり 甲図
〒531-0074 大阪市北区本庄東 3-7-1-
806 坂田與則(JQ3TAP) 図tomo11
@yk2.so-net.ne.jp <その他>コンテス
ト結果速報は「大阪2mSSB愛好会」のHP
に掲載 図URL http://www.jarl.com/
osaka2m/

2025年度第36回 広島アクティブコンテスト

◇広島2mSSB愛好会 35-4-10 2025
年4月10日(日)JST00:00~9月15日(水)
23:59までの10日間 図国内で運用するアマチュ
ア局 144MHz, SSBのみ <通信方
法>○通常の通信で相互のコールサイン・
RSレポート・QTHの交換を完全におこな
う(ローコール・オンエアーミーティング
の通信は不可) ○運用地は免許状の範囲
内であれば特に限定しない ○当会メン
バー局はRSレポートの末尾にM(メンバー)
を付けて通信 <総得点>○得点: メン
バー局との1通信は2点、一般局との1通
信は1点 ○同一局との通信は日付が異な
れば得点 ※有効通信は個人局のみ ○得
点: メンバー局通信数×2+一般局通信局
数×1 ○マルチブライヤー: 通信日数
(MAX10日) ○総得点: 得点×マルチブ
ライヤー <失格事項>○当コンテスト規
約に違反した局 ○提出締切を過ぎて書類
を提出した局 ○提出書類に関して事務処
理が煩雑化する要求をおこなった局(提出前
の問合せは含まない) <表彰>○メンバー局
の部と一般局の部に分けて表彰 ○表彰は
2026年3月に開催される当愛好会の総会
にて執りおこなう ○表彰対象者はメン
バー局の部1~3位、一般局の部1~3位
とし、表彰状と副賞を贈る ○参加賞は4
位以下としメンバー局の部上位10局、一
般局の部上位20局まで贈る ○副賞と参
加賞は2025年12月上旬に発送 ○県外
メンバー局が1~3位に入賞した場合には
記念品を贈呈 ○各部の入賞者にはコメン
トをお願いします 図○JARL制定のサマ
リーシート(準拠書式可)を使用し、良心に
恥じない記入をおこない、署名捺印 ○E
メールで提出の場合は期間中の通信局との
得点計算を記入し署名 10月15日(水)
当日消印有効 甲○郵送: 〒731-3363
広島市安佐北区安佐町くすの木台29-1
藤井延昭(JE4HDZ) 図je4hdz@jarl.com

65